

・をチャンス(新たな収益源)に変える4つの視点!

# 最新プレスリリースセミナ

~プレスリリースで新製品・新サービスをマスコミへPR~

日時**分和2年7月6日** 月 10:00-16:00 定員

30名 (先着順)

### 主催 新潟商工会議所

今回の新型コロナウィルスにより売上が急激に悪化、現状を 早急に打破したいと考えている事業者様に対して、①お客様 視点、②事業者視点、③マスコミ視点、④専門家視点の4つ の視点から分析を行い「新たな利益を生み出す収益源

<u>(キャッシュポイント)」を見つけ、マスコミへの情報発信</u> (プレスリリース) により早急に"収益増(新たな利益) <u>に変える為のヒントを伝授します!</u>また、参加者の方には広 報に必要な9大特典として、プレスリリース作成マニュアル 2020版や最新マスコミ連絡先リスト(新潟版)を進呈し ます!1日で広報のことが学べる講座です。

# ▲参加特典として 広報に必要な 9 大特典

- ①プレスリリース作成マニュアル2020版
- ②売上UPの為のABC戦略
- ③キャシュポイントマニュアル
- ④ヒット商品を生む為の新・発想フレーム法
- ⑤広報年間計画シート
- ⑥マスコミ年間季節ネター覧
- ⑦最新TV番組連絡先リスト
- ⑧最新新聞社・雑誌社連絡先リスト
- ⑨最新プレスリリース雛形 (データ)

#### 【講師紹介】大谷 芳弘氏

(株) マジックマイスター・コーポレーション代表 ※中小企業庁よろず支援拠点全国本部(広報担当)



大手不動産会社で広報を10年 経験後、広報の専門家として独 立。6年前から中小企業庁よろ ず支援拠点全国本部サポーター として広報プレスリリースのマ ニュアルを作成、また、日本全 国26カ所で新製品・新サービ ス合同記者発表会を開催。全国 で500件以上の広報支援実績 を誇る。

別名:広報の魔術師

#### 窓セミナーの内容・

- 1.緊急事態における広報とは
- 2.新たな収益を生むキャシュポイントの作り方
- 3.広報の基礎知識
- 4.プレスリリースの作成方法
- 5.売上UPのABC戦略(ワーク)
- 6.マスコミへの情報発信(TV/新聞/雑誌)

<主催>新潟商工会議所

※裏面に続く

# 広告費O円!お金をかけずに宣伝する方法 最新プレスリリースセミナー(新潟版)

#### <開催概要>

令和2年7月6日(月)10:00~16:00(受付9:30~)

(途中1時間お屆休憩・昼食付)

朱鷺メッセ 中会議室201

会員限定 先着30名 (定員)

(新潟県新潟市中央区万代島6-1)

※駐車場は有料となります(駐車券のサービスはありません)

受講料 2,000円(税込・1名)(注)受講料は、昼食・資料代となるため 無料クーポンは使用できません。

## お知らせとご案内

#### 新型コロナウイルス感染拡大に伴うセミナーの対応について

- ・発熱や咳等、風邪の症状がある方や体調に不安のある方は、参加をご遠慮ください。
- ・参加される場合は可能な限り、マスクの持参及び着用について、何卒ご理解・ご協力をお願いいた します。
- ・受講者同士の間隔を十分確保した座席配置といたします。
- ・セミナー会場の入口に消毒液を用意しますので、会場へ入場の際は手指の消毒をお願いいたします。
- ・感染状況次第では、講師からのネット配信による当会場でのセミナーになる場合がありますのでご 理解・ご協力をお願いいたします。

#### 【申込方法】 下記申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたはWebサイトからお申し込みください。

◇受講料は7/2(木)までに納入願います。

受講票はお出ししませんのでご了承ください。

Webサイトはこちら

◇欠席する場合は7/1(水)までにご連絡ください。

欠席の連絡がない場合は受講料を請求させていただきます。

【振込先】 第四銀行 本店営業部 普通預金 No.5063446 口座名 新潟商工会議所

- ◇振込手数料はご負担願います。
- ◇銀行振り込みの場合は原則として領収書は発行いたしませんが、必要の場合はご連絡ください。

【お問い合わせ】 新潟商工会議所 経営相談課(小林・松井)

TEL: 025-290-4411 FAX: 025-290-4421



#### ■7/6(月)最新プレスリリースセミナー(新潟版)申込書■

会社名			参加者役職	
会社住所			参加者名	
業種	製造・建設・卸売・小売・サービス・その他		E-mail (必須)	
TEL		従業員数	人	(※パート・アルバイトを除く)

(注)ご記入頂いた情報は商工会議所及び講師が次の目的で利用いたします。利用目的は、受講確認、受講者への連絡、 webテストの案内・情報提供のために利用するほか、セミナー参加者の実態調査・分析のために利用いたします。